

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先	025-280-6810
------	--------------

年度	令和6年度		
施設名	曾野木地区公民館	所管部・課	中央公民館
施設の設置目的	市民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種事業を行い、もって市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とします。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	R6.7.26
歳入	1,038	正職員	2	修正日	R7.7.9
歳出	5,190	会計年度任用職員	1	評価日	R7.7.9

No.	視点	目標	評価指標						参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価
			項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6目標	R6結果				
1	市民	施設利用の向上	年間利用者数 (単位:人)	8,836	13,232	13,707	13,500	14,982	前年度実績(概数)を目標とする。			B:達成
2	市民	クレーム対応の向上	勤務日7日以内に回答できなかった件数 (単位:件)	0	0	0	0	0	公民館利用者や地域住民の方々にへの丁寧な対応を心掛けるとともに、クレームに対しては、迅速な初動をとる。			B:達成
3	市民	事業満足度の向上	アンケートによる満足度 (単位:%)	97	95	95	95	99	前年度実績を目標とする。 (対象:家庭教育学級(4講座)及びそのき市民学級)	乳児期家庭教育学級(ゆりかご学級及び同特別編)、幼児期家庭教育学級(すてっぷあつぷセミナー及び特別編)、そのき市民学級	家庭教育学級4講座の満足度はいずれも100%、市民学級が97%と高い評価をいただいた。	B:達成
4	財務	歳入の維持・増加	年間使用料収入 (単位:千円)	393	722	585	722	738	令和4年度実績を目標とする。 (令和5年度は能登半島地震被災者支援窓口設置のため収入減となったため。)			B:達成
5	業務	他機関、他団体との連携の推進	年間連携事業件数 (単位:件)	5	6	5	5	9	前年度実績を目標とする。 活動協力員、ボランティア等との連携を含む。	そのキッズ(4事業)、てづくり楽校、そのきコミット、そのき市民学級、曾野木地区文化祭、両川地区文化祭		B:達成
6	業務	防火対策の推進	避難誘導訓練の実施回数 (単位:回)	2	2	2	2	2	防災対策として連絡所と合同で、年2回の避難訓練を実施			B:達成
7	業務	安全対策の推進	年間事故発生件数 (単位:件)	0	0	0	1	2	目標を0件とすべきだが、目標設定時点で1件の事故発生があった。		活動中の転倒によるけがなどは館の注意が行き届かない面もある。注意を促すべく、定期利用説明会などの機会に啓発、周知をしていきたい。	C:未達成
8	人材	職員の資質向上	年間研修回数 (単位:回)	34	22	22	5	10	前年までの実績から会議、派遣動員などを除いて目標設定する。職員も少ないため5回を目標とする。		公民館に在籍経験のない職員が加入したため、初任者受講の研修もあり、目標を上回った。	B:達成
9												
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
コロナの影響も変わりこれからの時に、人員削減、予算削減により、新しい講座の開設は難しい、現在事業をなるべく維持し、講座内容の充実に注力していきたい。	8項目中7項目について目標達成した。 年間利用者数や使用料収入については、主にサークル個々の事情や感染症等社会的状況によって、実績が大きく左右されるが、コロナ禍の揺り戻しか、目標(令和4年度実績)を超えることができた。公民館側の事情、状況よりも他者による理由や状況により、結果が左右されるものと考えている。